

## 牧野雅一 議員

### 大塔地域の復興について

**牧野** 進捗状況と今後の予定について報告・説明を願う。

### 大塔支所長

赤谷地区の避難勧告は解除に向け検討し宇井地区熊野川左岸側は平成28年度しゅん工見通し。堂平地区市道工事は9月末を目途としており、市としても一日も早く元の生活ができるよう全力で取り組んでまいりたい。

**牧野** 被災された方々に安心して復興を待つ喜び・楽しみがもてる環境づくりを約束していただきたい。

### 市民プールの休止について

**牧野** お尋ねします。いやお願います。なんとか、この町に住む子供たち、小さなお子さんを育てられている親御さん、可愛い孫さんをお持ちの高齢者の皆さんに市内では数少ない暑い夏の憩いの場を提供すべく休止撤回をお願いできないか。

### 市長

(仮) 五條総合体育館建設工事が始まると、来園者の駐車場確保、工事による安全確保が難しくなると考え休止を決定した。来年以降については一年かけて検討し最終的な判断をしたい。

## 合併特例債充当の詳細について

### 牧野

「ごみ処理広域化の推進」に特例債を充てる、新五條市まちづくり計画の一部変更議案承認で合併特例債充当事業が追加され計画にしわ寄せが出たが、その議論がなされておらず計画性に乏しい。五條市・西吉野村・大塔村で合併連絡協議会を設立し、住民の理解の下、合併が成立し特例債が今ある。新五條市まちづくり計画に対し事業計画が逸脱しているのでは。

### 市長

総合的な形の中でそのときの状況によって新市まちづくり計画はやっていく。特例債は金額が制限されるので過疎債を充当する。**牧野** 過疎債も特例債も条件は違えど借金である。慎重に将来を見据え協議し充当すべきである。

### (その他の質問)

総合体育館建設工事の進捗について・市の資産(樹木・雑草等)の安全管理について・ごみ広域処理の現況・今後の推移について

(その他の通告(時間制限のため、未質問))

高齢者の生きがい対策の推進について・救急車の利用について・岡中継施設築造工事の入札結果について

## 大谷龍雄 議員

### デマンドタクシー等の当日予約制への早急な改善について

### 大谷

吉野町では、デマンドタクシーの予約が入れば普通タクシーの運転手に連絡し、運行中でなかったらデマンドタクシーに切り替えて予約者を送り届けている。五條市もデマンド型の運行計画が決まらなくても前日予約制から当日予約制への改善は先にできるのではないか。

### 市長公室長

利用者の利便性の向上に向け交通事業者と連携を取り、当日予約制の導入に向け検討していく。



### 子ども医療費助成制度の現物給付方法への改善と中学校卒業までの通院費無料化について

### 大谷

3月議会では、太田市長から小学校の通院費と中学校の入院費の無料化予算が提出され議会で可決されたが、中学校の通院費は無料になっていない。また、医療費の支払いも一旦全額支払わなくてはいけない自動償還払いで、子供さんを病院へ連れて行きにくいという声が寄せられている。近畿

圏では奈良県以外の全ての府県で政府のペナルティーがあっても自己負担だけ払えばいい現物給付方法になっている。中学校の通院費無料化と合わせ、奈良県知事に対し他市町村とともに要請していくべきではないか。

### すこやか市民部長

現物給付方法の導入は医師会等県全体の関係機関との協議が必要である。国に対してはペナルティーの廃止を働きかけていく。



(6月議会では災害防止対策の強化や新市役所建設に求められる構造、規模、財源についても質問しました。)

議会を傍聴される方に議案書等を貸し出します

議案書等貸出簿		
貸出番号	住所	
①	氏名	電話番号

市議会では、議会を傍聴される方に議案書・会議予定表・報告書等を貸し出しています。貸出しを希望される方は、本庁舎2階の議会事務局までお申し込みください。(本会議当日に先着5名の方)

## 平成26年6月定例会の表決結果と議決結果

○=賛成

●=反対

△=退席

長=議長

議案名	養田 全康	平岡 清司	牧野 雅一	宗部 康寛	吉田 正	窪 佳秀	岩本 孝	福塚 実	山口 耕司	吉田 雅範	益田 吉博	大谷 龍雄	議決結果
一般職の職員の給与に関する条例等の一部改正について【職員の昇給等に係る部分の一部改正】	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	長	●	可決
鳥獣の捕獲促進体制強化の速やかな実施を求める意見書について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	長	○	可決
上野公園市民プールの開園を求める決議について	●	●	○	○	○	●	●	○	●	○	長	●	否決
五條駅南北連絡道路の早期実現を求める決議について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	長	△	可決
(仮称)五條総合体育館の早期着工を求める決議について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	長	○	可決

(以下は、全議員賛成のもと原案のとおり承認・可決・同意した議案)

議案名	議案の概要
専決処分の報告、承認を求めることについて (五條市税条例等の一部改正)	法人市民税、固定資産税、軽自動車税に係る地方税法を改正する法律が3月31日に公布された。 (平成26年4月1日から施行・経過措置)
専決処分の報告、承認を求めることについて (五條市都市計画税条例の一部改正について)	都市計画税の課税標準の特例の率の制定に係る地方税法を改正する法律が3月31日に公布された。 (平成26年4月1日から施行・経過措置)
専決処分の報告、承認を求めることについて (五條市国民健康保険税条例の一部改正)	課税限度額、軽減判定所得引上げ等に係る地方税法施行令を改正する施行令が3月31日に公布された。 (平成26年4月1日から施行・適用区分)
五條市地域体育施設条例の一部改正について	白銀南体育館の老朽化に伴う用途廃止 (平成26年7月1日から施行)
市道路線の変更について	市道立川渡線の終点の変更 (L=871.2mから1,000mに変更)
市道路線の変更について	市道上立川渡線の起点の変更 (L=188.8mから204.8mに変更)
市道路線の廃止について	代替機能を有する市道の整備により、道路として使用されていない市道大野新田1号線(L=195.2m)を廃止
平成26年度五條市一般会計補正予算(第1号)議定について	補正予算額 7,396万1千円(林道維持修繕工事費、大雪被災者向け経営体育成支援事業補助金等)
平成26年度五條市介護保険特別会計補正予算(第1号)議定について	補正予算額 130万円 (電算システム改修業務委託料)
五條市教育委員会委員の任命について	大西修二氏の任命に同意 (任期:平成26年6月21日から4年間)
五條市教育委員会委員の任命について	井田栄子氏の任命に同意 (任期:平成26年8月8日から4年間)
「手話言語法」制定を求める意見書について	地方自治法第99条の規定により、関係行政庁に意見書を提出
【報告案件】	
平成25年度五條市土地開発公社の決算及び事業の報告、平成25年度一般財団法人大塔ふるさとセンターの決算及び事業の報告、平成25年度五條市一般会計繰越明許費繰越計算書の報告、平成25年度一般会計事故繰越し繰越計算書の報告、平成25年度簡易水道特別会計繰越明許費繰越計算書の報告、平成25年度五條市下水道事業特別会計繰越明許費繰越計算書の報告、平成25年度墓地事業特別会計繰越明許費繰越計算書の報告、平成25年度五條市水道事業会計継続費繰越計算書の報告、平成25年度五條市水道事業会計予算繰越計算書の報告	

## 「手話言語法」制定を求める意見書

手話とは、日本語を音声ではなく、手指や体の動き、表情を使う独自の語彙や文法体系をもつ言語である。音声は聞こえない、聞こえづらい、音声で話すことができない、話しにくい聴覚障害者にとって、日常生活や社会生活を営む上で、手話は大切な情報獲得とコミュニケーションの手段である。

2006年（平成18年）12月に国連総会において採択され、2008年（平成20年）に発効した「障害者権利条約」第2条において、「言語」とは、「音声言語及び手話その他の形態の非音声言語をいう。」と定義され、手話が言語として国際的に認知された。

また、政府は2009年（平成21年）に内閣府に障がい者制度改革推進本部を設置し、障害者権利条約の批准に向けて国内法の整備を進めてきた。2011年（平成23年）8月に改正された「障害者基本法」の第3条には、「全て障害者は、可能な限り、言語（手話を含む。）その他の意思疎通のための手段についての選択の機会が確保される」と定められ、手話は言語に含まれることが明記されたところである。

さらに、同法の第22条には、国及び地方公共団体に対して情報の利用におけるバリアフリー化施策を義務づけていることから、手話が日本語と対等な言語であることを示し、日常生活、職場、教育の場で手話を使った情報の提供やコミュニケーションが保障され、自由に手話が使え、社会環境の整備、そして、手話を言語として普及・研究できる環境の整備を国として実現する必要がある。

よって、国会及び政府におかれては、上記の内容を盛り込んだ「手話言語法（仮称）」を早期に制定するよう強く要望する。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成26年6月17日

五條市議会

## 鳥獣の捕獲促進体制強化の

### 速やかな実施を求める意見書

鹿、イノシシ等による自然生態系への影響及び農林水産業被害が深刻化する中、狩猟者の減少・高齢化等により鳥獣捕獲の担い手が減少しています。

鳥獣の捕獲等の一層の促進と捕獲等の担い手の育成が必要との観点から、政府は今国会において、「鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律」を改正し、法律の目的に鳥獣の「保護」だけでなく「管理」の定義を規定するとともに、「保護」と「管理」の施策体系の整理、指定管理鳥獣に定められた鳥獣の集中的かつ広域的に管理を図る事業の創設、一定の条件下での夜間銃猟を可能にする規制緩和、認定鳥獣捕獲等事業者制度の創設など、制度の抜本的な改正を行います。

法改正によって今後鳥獣の捕獲体制が強化されることとなりますが、施行に当たっては、下記事項について十分に留意して実施されるよう強く要望します。

#### 記

- 1 都道府県を越えて生息する鳥獣の保護・管理については、国が主導してより効果的な広域対応を行うための仕組みを検討すること。
- 2 市町村への鳥獣被害防止総合対策交付金の予算を拡充させるほか、新設される指定管理鳥獣捕獲等事業が十分活用されるよう、実施計画を作成した都道府県に対し、財政支援を行うこと。
- 3 捕獲された鳥獣を可能な限り食肉等として活用するため、衛生管理の徹底による安全性の確保や販売経路の確立、消費拡大への支援などを推進すること。
- 4 本法では適用除外とされている海獣についても、適切な保護及び管理が図られていないような場合には、速やかに生息情報の収集を図り、除外対象種の見直しなどを行うこと。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出します。

平成26年6月17日

五條市議会

## （仮称）五條総合体育館の

### 早期着工を求める決議

（仮称）五條総合体育館建設事業は、平成27年8月に和歌山県を幹事県として近畿ブロックで開催される全国高等学校総合体育大会のフェンシング競技会場として使用するため、昨年から測量業務・基本構想業務・設計業務等を順次完了し、入札業務の後、着工に至るものであった。

しかし、その入札が不調に終わり、市当局においては法令の規定を基に随意契約の手立てを探しているところであるが、本事業は、本市だけの単なる体育館建設事業ではなく、国・県の支援を受けて南部地域の振興を図っていくという重大な位置付けにあることから、市議会としても万全の協力体制をとっているところである。

よって、市当局に対しては、本事業の実現に向けて早期の着工を求めるものである。

以上、決議する。

平成26年6月17日

五條市議会

## 五條駅南北連絡道路の

### 早期実現を求める決議

五條市では、少子高齢化と過疎化が進む中において今後更に増大していく行政需要に対応していくためにも、生活基盤や地域資源の有機的な活用を図り、魅力的なまちづくりを行うことで人口流失に歯止めをかけることが喫緊の課題となっている。

そのため地域の交流を支える道路交通網の整備が急がれるところであるが、合併を契機とした新市建設の基本方針にのっとった重点事業の一つである新市玄関口整備事業は、交通と駅利用の利便性向上に寄与するのみならず、五條駅南北連絡道路の整備を図ることで活力あるまちづくりに大きく貢献するものであると考える。

よって、市当局に対し、都市機能の充実を図る施策としての五條駅南北連絡道路の早期実現に努めることを強く求める。

以上、決議する。

平成26年6月17日

五條市議会

## 南和広域医療組合 議会の報告（概要）

3月26日、大淀町役場において、南和広域医療組合議会第1回定例会が開催されました。

会議では、まず、管理者から議会展集の挨拶、会議録署名議員の指名に続き、本定例会の会期を二日間とすることが決定された後、空席となっていた副議長の選挙が行われ、五條市の山口耕司議員が選出されました。

議案審議では、平成25年度一般会計補正予算及び平成26年度一般会計予算並びに救急病院等新築工事に係る請負契約金額93億2,580万円の工事請負契約締結の3議案は、病院建設運営委員会に付託され、翌27日の本会議再開後、3議案を全員一致をもって可決した。ことなど審査の経緯と結果について報告があった後、採決を行い、いずれも原案のとおり可決され、追加議案の副管理者の選任同意については、杉山 孝氏の選任に同意し、副管理者の給与及び旅費に関する条例の一部改正については、原案のとおり可決されました。



（病院建設現場）

## やまと広域環境衛生事務 組合議会の報告（概要）

3月31日、御所市役所において、やまと広域環境衛生事務組合議会平成26年第1回定例会が開催されました。

本会議には、御所市、田原本町、五條市の各議会から選出された議員9名並びに管理者及び副管理者等が出席しました。会議では、まず、議長の選挙が行われ、指名推選により御所市の安川 勝議員が当選され、続いて、議席の指定、会議録署名議員の指名の後、本定例会の会期を1日とすることが決定されました。

議案審議では、まず、平成25年度一般会計補正予算（第3号）については、御所市クリーンセンター1号移転補償1億1,342万2千円を繰越明許費とするもので、採決の結果、全員一致をもって原案のとおり可決されました。

次に、平成26年度一般会計予算については、歳入歳出それぞれ4億5,631万6千円で、歳出の主なもの、新庁舎建設事業費3億7,680万円、一般管理費7,939万円で、ごみ処理方式や発電施設等、慎重審議を経て採決の結果、全員一致をもって原案のとおり可決されました。

## 新庁舎建設特別委員会の活動報告

新庁舎建設特別委員会では、5月15日、「五條市新庁舎整備研究委員会」が選定した候補地と本特別委員会が検討している候補地それぞれの整備イメージや概算事業費等について理事者から報告を受けました。

委員からは、駐車場や建設費用、財源などについて質問や意見が出され、終始熱心な議論が交わされました。今後とも本事業の推進に向けて協議を進めてまいります。

また、6月26日には、複合商業施設における公共施設の運営状況について研修するため、イオン布施駅前店とイオン枚方店を視察しました。

布施駅前店には、平成24年12月から、蔵書資料数6万余件、閲覧席48席の東大阪市立永和図書館が入っています。また枚方店には、平成25年10月から、求人検索パソコン105台を設置したハローワーク枚方が入っています。

両施設ともに最寄りの駅から大変近く、市街地の商業施設内にあることから利便性がアップして利用者数も増加したとのことでした。



（イオン枚方店にて研修）



（永和図書館を見学）



（イオン布施駅前店にて研修）

# 議会運営委員会の活動報告

議会運営委員会では、7月1日から3日まで、議会運営や議会改革で先進的な香川県普通寺市及び徳島県小松島市と陸上自衛隊徳島駐屯地があり、現在、新庁舎建設中の徳島県阿南市を行政視察しました。

まず、1日目は、普通寺市議会を訪問し、議長から歓迎の挨拶を受けた後、議会運営委員長から、平成23年3月に制定した普通寺市議会基本条例と平成25年6月に制定した普通寺市議会議員政治倫理条例について、制定に至った経緯とともに制度の内容や議員の取組方、市民の反応などについて詳細な説明を受けました。また、普通寺市議会が次年度の予算審査に反映するため取り組んでいる「事務事業評価」についても説明をいただき、今後の取組に大いに参考となるものでした。

2日目には、徳島県阿南市那賀川町にある陸上自衛隊徳島駐屯地を視察してから、阿南市議会を訪問しました。阿南市議会では、まず議長の歓迎の挨拶を受けてから、各担当者から自衛隊駐屯地誘致に至った経緯と現在建設中の新庁舎についてそれぞれ詳細な説明を受けました。

陸上自衛隊駐屯地誘致については、誘致を成功させた経緯と誘致活動の内容、誘致後のメリット・デメリットなどの実情をお聴きすることができました。また、新庁舎の概要は、地上7階、地下1階の免震構造で、先進的な耐震対策と環境に配慮した省CO2対策は、本市における新庁舎建設の考え方の参考になりました。

3日目は、小松島市議会を訪問し、議会運営委員長から歓迎の挨拶を受けた後、議会運営委員会の各委員から、平成21年3月に制定した小松島市議会基本条例と小松島市議会議員政治倫理条例について、制定までの経緯と制度の内容などについて詳細な説明を受けましたが、議会基本条例に基づいた具体的な活動である議会報告会などの積極的な情報の公開と「ふれあい市議会コンサート」で市民参加の推進を図っていることなど、その取組に大いに共感するところでありました。また、アイパッドを活用してペーパーレス化に取り組んでいる状況などもお聴きすることができました。

3日間の視察を通して、五條市として取り入れられるところの精査と検証を行い、今後の市政推進に役立ててまいります。



(陸上自衛隊徳島駐屯地を視察)



(普通寺市議会議場にて)



(小松島市議会議場にて)

8月7日、地域活性化及び五條駅南北道建設促進特別委員会が理事者とともにJR西日本大阪支社に行き、南和地区の玄関口にふさわしいJR五条駅周辺整備を行うための要望活動を行いました。



(JR西日本大阪支社にて)

## 奈良県広域消防組合議会議員 牧野雅一議員 選出

奈良県内の37市町村が常備消防事務を共同で行う「奈良県広域消防組合」が本年4月1日に設立され、25人の議員で構成される組合議会議員に五條市議会から牧野雅一議員が選出されました。(6月17日 就任)

## 編集後記

夏も終わり、夏の疲れも出てきている季節となりました。皆様方におかれましては、いかがお過ごしでしょうか。五條市には今、やらなくてはならない重要な課題が山積しております。一つの課題に市民が求めているのは何か、小さな声を見逃さず、市の未来を見つめ活力あるまちづくりに力を注ぎたいと考えております。

市民の皆様方におかれましては、市の未来について語り合い活力ある五條市に取り組みで行くため共に頑張りましょう。今後とも、市民に開かれた議会と、市民に親しまれる「市議会だより」を目指し一層の努力を重ねますので皆様方の御協力をお願い申し上げます。

### 議会広報編集委員会

- |      |       |
|------|-------|
| 委員長  | 吉田 正  |
| 副委員長 | 山口 耕司 |
| 委員   | 吉田 雅範 |
| 委員   | 窪 佳秀  |
| 委員   | 牧野 雅一 |
| 委員   | 益田 吉博 |
| 委員   | 平岡 清司 |

## 「市議会だより」の写真を募集します

「市議会だよりGOJO」の表紙を飾っていただく写真を募集します。

次号の11月1日発行分に合った季節感のある写真で、市内で撮影された応募者のオリジナルの作品で、作品名とお名前・連絡先をご記入の上、応募願います。

### 〈応募方法〉

- 郵送・持参の場合はCD等のデータ
- Eメールの場合は(gojoshi@wonder.ocn.ne.jp)
- 締切日 平成26年9月19日(金)

※ご応募いただいた写真は返却いたしません。また、謝礼もありません。

※掲載写真の著作権は作者にあり、使用权は五條市に帰属するものとします。